

令和4年度 第2回 銚子市国民健康保険事業の運営に関する協議会 開催結果

1 当該協議会の開催について

(1) 開催日時

令和5年2月7日（火）～21日（火）

(2) 開催方法について

新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、当該協議会を書面開催とした。

2 議題

(1) 令和5年度銚子市国民健康保険事業特別会計予算（案）について

(2) 銚子市国民健康保険条例の改正について

3 議題についての質疑等

別紙のとおり

令和4年度 第2回銚子市国民健康保険事業の運営に関する協議会（書面開催）
における議題への質問等に対する回答について

○ 議題1 令和5年度銚子市国民健康保険事業特別会計予算（案）について

（質問1） 資料集P1

被保険者数は減少しているのに世帯数が増加している理由をお聞きしたい。

（回答1）

予算における世帯数及び被保険者数は、直近1年間の伸び率を乗じて算出しております。例えば、令和5年1月の数字を算出するには、前月の令和4年12月の数値に令和4年1～12月の平均伸び率を乗じて算出しています。

令和5年度の予算編成時には、令和4年9月末までの世帯数及び被保険者数の実績数値を用いており、令和3年9月末と令和4年9月末で比較すると、世帯数の減少率は、被保険者数の減少率と比較して小さいことがわかります。

また、令和3年度末（令和4年3月末）における実際の世帯数は、10,234世帯と令和4年度予算での算定（10,096世帯）よりも上回っています。

このように、世帯数においては、減少率は比較的小さく、なおかつ、令和4年度予算における世帯数よりも実績数値が大きかったことから、令和5年度予算における世帯数は増加し、被保険者数は減少したものです。

	令和3年9月末	令和4年9月末	増減及び増減率
世帯数	10,401世帯	10,284世帯	△117世帯 (△1.1%)
被保険者数	16,803人	16,228人	△575人 (△3.4%)

（質問2） 資料集P1

出産育児一時金は、令和4年度予算で31件を見込んでいるが、令和5年1月末現在で19件となり、その差が12件となっております。

このような中で、令和5年度に28件を見込んだ根拠を教えてください。

（回答2）

出産育児一時金の算定は、過去3年間の平均件数で算出しております。令和5年度の件数は、令和2・3年度の実績と令和4年度の見込み、これらの平均で算出しました。

また、令和4年度は、昨年10月の予算編成時において、5、8～10月は毎月3件の実績があったことなどから、30件の交付を見込んでおりました。

このことから、令和2～4年度の件数は、それぞれ28件、25件、30件で、この平均値である28件を令和5年度予算に計上したものです。

(質問3) 資料集P1

令和5年度の予算案において、基金積立金が62万9千円とありますが、ほとんど積み立てる余裕はないということですか。

(回答3)

令和5年度予算では、国民健康保険事業費納付金が前年度予算と比較して9,696万円増加していることから、基金積立金の予算額は、令和4年度と比較して大幅に減額しているものです。

(質問4) 資料集P1

短期人間ドック等の検査費用助成について、1人当たり3万円と高額であり、所得制限を設け、その内容を見直すべきではないか。

(回答4)

短期人間ドック等の検査費用助成については、受検数増加の一助になっていると考えております。

このようなことから、現在のところ、助成金額を減額したり、所得制限を設けることは考えておりません。

(質問5) 資料集P2

被保険者数が減少しているのに保険料収入が引き上がっているのは、収納率が高くなったからでしょうか。

(回答5)

令和5年度の保険料について、昨年度と比べ1人あたりの調定額が約6,000円増加しており、また、収納率につきましても各月の収納率が前年度対比で上昇しており、収納率92%を見込めることから保険料収入が引き上がったものです。

	令和4年度予算	令和5年度予算
調定額	1,685,908,000円	1,749,810,000円
人数	16,039人	15,760人
1人あたりの保険料	105,113円	111,029円

(質問6) 資料集P6

特定健康診査の受診率が、なかなか向上しないようですが、主な理由は何なのでしょう
か。

(回答6)

本市の特定健康診査において、特に40、50代の受診率は、20%台と低迷しております。

このような方々の健康意識を高め、受診に繋げられればと考えております。

(質問7) 資料集P6

特定健康診査を受診することにより、その効果が明らかであることの周知が必要と考えます。(例えば、受診により病症の発見率・個別事例などを記載したものなど。)

(回答7)

特定健康診査を受診することで、すぐに病気が発見されるということは、なかなかございません。

しかしながら、数値が基準値を超える方には、特定保健指導を実施することで、数値が改善した方もおりますので、そのような効果を被保険者の方に周知できるように努めてまいります。

(質問8) 資料集P6

特定健康診査の既受診者から新受診者の勧誘、また、その場合にインセンティブを提供したらどうか。

(回答8)

インセンティブの設定については、他市の事例などを検証し、本市において実施できるものがあれば、導入を検討していきたいと考えております。

○ 議題2 銚子市国民健康保険条例の改正について

(質問9) 資料2

国民健康保険料の賦課限度額引き上げ等について、市民からどのような意見がありましたか。

(回答9)

銚子市の国民健康保険の加入世帯数及び被保険者数は年々減少傾向にあり、高齢化や医療の高度化等により医療費が増加する中で、保険料収入を安定的に確保する必要があります。

保険料率を一律に上げてしまうと、低中所得層の負担が重くなってしまい、収納率の低下に繋がる可能性があるため、高所得層から多く負担をいただくことで財源の確保が図られます。

なお、令和4年度にも賦課限度額引き上げを行いました。料金改定関係の問い合わせは数件でした。

○ その他のご意見・ご要望

- ・ 収納率が近隣市町村に比べて低いので、収納率向上対策の強化をお願いしたい。
- ・ 特定健診に関しては、市民に対し、健診がどういう意味があるかを示して、受診を促すような施策をすることを望む。
その他、各種ガンに対しての健診をさらに進める必要があると思われるので、国からの助成の有無に関わらず、進めてもらいたい。
- ・ 出産育児一時金の引き上げは、よかったですと思います。今後も、子育てしやすい環境づくりにも積極的に取り組んでいけるとよいと思います。